科博オンライン・セミナー
～サイエンスコミュニケーション初級編～

国立科学博物館

Partnerships with Universities

「科博オンライン・セミナー～サイエンスコミュニケーション初級編～」は、「多くの人に科学への関心を持ってもらうにはどうすればいいの？」「博物館や研究機関で行われているコミュニケーションってどんなもの？」など、サイエンスコミュニケーションに関心をお持ちの博物館の学芸員や一般の方（大学生以上）を対象に、国立科学博物館が令和2年度より開講している講座であり、オンラインでサイエンスコミュニケーションの基本を気軽に学ぶことができます。

応募〆切
2022年1月16日(日)

講義概要

①「サイエンスコミュニケーション事始め」
　渡辺政隆（日本サイエンスコミュニケーション協会会長・同志社大学特別客員教授）
②「研究者とサイエンスコミュニケーション」
　相馬央令子（宇宙航空研究開発機構（JAXA）研究開発員）
③「サイエンス・ライティング入門」
　渡辺政隆（日本サイエンスコミュニケーション協会会長・同志社大学特別客員教授）

※①は昨年度実施した「科博オンライン・セミナー～サイエンスコミュニケーション初級編～」の「サイエンスコミュニケーション事始め」とほぼ同じ内容です。
※③の「サイエンス・ライティング入門」は課題提出と講師による課題添削が含まれます。

講義概要

【主　催】　国立科学博物館
【後　援】　全国科学博物館協議会
【対　象】　博物館の学芸員、一般の方（大学生以上）
【方　法】　疑似ライブ配信型授業※1＋オンデマンド（動画視聴）型授業※2
【日　時】　○疑似ライブ配信型授業実施日　①2月2日（水）17時～18時30分
　②2月3日（木）17時～18時30分
　③2月4日（金）17時～18時30分
　○オンデマンド型授業動画配信期間：2022年2月7日（月）～3月7日（月）
　※疑似ライブ配信型授業の録画映像は約1ヶ月間オンデマンド型授業として視聴可能です。
【講義数】　3講義（1講義 約90分（講義60分＋質疑応答30分））
　※講義ごとの申し込み可能
【受講人数】　①150名　②150名　③25名（応募者多数の場合は抽選とする場合があります）
【受講料】　①2,000円（国立科学博物館大学パートナーシップ入会校の学生は1,000円）
　②2,000円（国立科学博物館大学パートナーシップ入会校の学生は1,000円）
　③5,000円（国立科学博物館大学パートナーシップ入会校の学生は2,500円）
【受講条件】　動作性能が安定しているパソコン等の端末とインターネット環境が必要です。

ご応募は、こちらをご覧ください→

※1　疑似ライブ配信型授業とは、オンラインにて講義動画を配信するとともにチャットにて質問を受け付け、講義動画終了後に講師が質問に回答する形式の授業です。
※2　オンデマンド型授業とは、配信期間内であれば、インターネットにアクセスして何度でも視聴することができる形式です。（国立科学博物館に来館して行う集合型講義、オンラインでの同時双方向型授業ではありません。）
※3　結果は、1月21日以降にメールにてご連絡します。
※4　応募に当たっては、円滑なセミナーの運営を行うため、受講の際に使用予定のGmailアドレスから応募してください。
※5　国立科学博物館HPに掲載している本講座に係る注意事項をお読みいただき、記載事項についてご承諾の上、ご応募ください。
※6　受講が決定し受講料をお支払いいただいた方が、疑似ライブ配信型授業へ参加できなかった場合、オンデマンド型授業は受講可能です。

【受講の流れ】

